第８号様式（第１２条関係）

保育士修学資金返還債務免除申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　山口県社会福祉協議会会長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　申請者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　携帯

　下記のとおり保育士修学資金の（全部・一部）の免除を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 貸付決定番号 | 第　　　　　　号 | |
| 借受者氏名 |  | |
| 貸付期間 | 年　　　月から　　　　年　　　月まで | |
| 貸付総額 | 金　　　　　　　　　円 | |
| 免除申請額 | 金　　　　　　　　　円 | |
| 在職期間 | 勤務先名称 | 勤務期間 |
|  | 年　　月～　　　年　　月まで・現在 |
|  | 年　　月～　　　年　　月まで・現在 |
|  | 年　　月～　　　年　　月まで・現在 |
| 申請事由  （□に✔を入れてください） | □　養成施設を卒業後１年以内に保育士登録を行い、山口県内の保育所等で児童の保護等に従事し、５年間（過疎地域においては３年間、中高年離職者は３年間）引き続き従事した。  □　養成施設を卒業後１年以内に保育士登録を行い、山口県内の保育所等で児童の保護等に従事し、２年以上引き続き従事した。  □　業務に従事している期間中に、業務上の事由により死亡し、又は業務に起因  する心身の故障のため業務を継続することができなくなった。  □　死亡し、又は障害により貸付けを受けた修学資金を返還できなくなった。 | |
| 上記事由  の発生 | 発生の時：　　　　年　　月　　日 | |
| 上記事由を証  する理由等 |  | |

添付書類

（１）就労証明書

（２）業務に従事している期間中に、業務上の事由により死亡した場合には、死亡が確認できる

書類の写し・施設長の申立書（任意様式）

（３）業務に従事している期間中に、業務に起因する心身の故障のため業務を継続することができなくなった場合には、医師の診断書・施設長の申立書（任意様式）

（４）死亡した場合には、死亡が確認できる書類の写し

（５）障害による場合には、医師の診断書

注：免除に係る事由が発生したときは、必ず提出すること。